



神津島・多幸湾

第191期 事業報告書

平成27年1月1日から平成27年12月31日まで



証券コード：9173

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
第191期（平成27年1月1日から平成27年12月31日まで）の当社グループの事業概況をご報告申し上げます。
当連結会計年度におけるわが国の経済は、政府の経済対策や原油安を背景に、企業収益や雇用情勢が改善し、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、円安による輸入原材料価格の上昇や、中国をはじめとする海外経済の下振れが懸念されるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、原油価格の下落により、費用面において船舶燃料費は大幅に軽減されましたが、同時に収入面において、燃料油価格変動調整金収入が減少しました。

このような状況の下、当社グループは、一昨年の伊豆大島台風災害後の観光復興にグループ一丸となって取り組むとともに、ジェットフォイルによる臨時航路の拡大や、夏場の最多客期には企画商品の販売を強化するなど、東京諸島全体の観光需要の掘り起しに注力しました。また、平成27年4月1日に組織の効率的な運営を強化することを目的に、本部制への組織変更を行い、全体収益の向上と安定化に着手しております。

この結果、当連結会計年度の業績は、旅客部門において、大島の最大イベント「樺まつり」をはじめ臨時航路および夏場の集客により、旅客数は台風災害前の水準まで回復しましたが、貨物部門において、大島の災害廃棄物の搬出が終了となり貨物取扱量は大幅に減少しました。また、原油価格の下落により燃料油価格変動調整金収入が減少し、売上高は112億6千6百万円（前期119億3千2百万円）となりました。

一方、費用面では船舶燃料費は減少しましたが、新造船・代替船の減価償却費の増加があり、営業利益は2億9千4百万円（前期5億8千7百万円）、経常利益は3億2千万円（前期6億6千8百万円）、これに特別損益と税金費用などを計上した後の当期純利益は2億4千7百万円（前期4億1千5百万円）となりました。

また、個別業績につきましては、売上高91億3千8百万円（前期99億6千1百万円）、営業利益は1億6千7百万円（前期3億2千6百万円）、経常利益は2億8千5百万円（前期4億6千万円）、特別損益と税金費用を計上した後の当期純利益は2億1千8百万円（前期3億3千6百万円）となりました。

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識しており、財務体質の向上を図りながら、内部留保の充実にも留意しつつ、安定配当の維持に努めることを利益配分の基本方針としております。

平成27年12月期の当社の期末配当につきましては、これまで経営環境に不確定要素が多いとして、配当予想を未定としておりましたが、今後の事業環境や企業基盤の強化のための内部留保等を総合的に勘案し、1株当たり2円の配当を実施する方針といたしました。

今後のわが国の経済は、政府の経済対策の追加をはじめ、原油安、訪日外国人の増加などにより、景気は緩やかながらも回復していくことが期待されておりますが、原油価格の動向や海外経済の下振れによる影響など、当社グループにとりましては予断を許さない環境が続くものと予想されます。

このような状況の下、当社グループは、基本理念である「安全運航」の徹底と「良質のサービスの提供」のもとに、次期については、引き続き東京諸島全体の観光需要の掘り起こしに注力するとともに、訪日外国人利用客の獲得に向け対処する所存です。また、安全確保は最大のサービスであるとの基本意識に立ち、関係法令を遵守し、安全最優先に全力をあげて取り組みます。

主力事業分野である海運関連事業のうち、旅客部門は旅客のニーズ発掘のため、「樺まつり」期間中に13年ぶりに稲取航路を復活させるとともに、臨時航路の運航や、新たな企画商品の造成によりさらなる旅客の獲得を目指します。また、訪日外国人利用客の集客活動を強化し乗船客の増加と増収を図ります。安全面では平成27年12月に取得したISO 9001のもと船体整備の強化に努めます。貨物部門では、引き続き各島の公共工事等の動向を注視し、集荷に遺漏がないように営業を強化するとともに、貨物輸送の品質向上や貨物船の効率的な配船を実施してまいります。

商事料飲事業については、新たな収益の柱となる事業拡大に努めるとともに、竹芝客船ターミナル内にオープンしたレストラン「鰐甲鰯（べっこうずし）」の利用客の増加に努めます。

レストラン事業については、調理部門が直接産地で食材を選定した独自のこだわりの料理を提供するとともに、食をテーマとしたイベント船を運航するなど、個人客の獲得に注力するとともに、婚礼客および団体客への営業活動の強化、船内サービスの向上に継続して取り組み、利用客の増加と増収を目指してまいります。

ホテル事業については、大島の豊富な海の幸の料理・高品質の源泉掛け流し温泉・露天風呂からの三原山の眺望など、「島の魅力」を前面に出し、営業活動を強化するとともに、「島時間」を堪能して頂くために企画商品の充実やサービスの向上を図り、利用客の増加と増収を目指してまいります。

旅客自動車運送事業では、貸切バス安全性評価制度三ツ星認定のもと、安全運行に努めるとともに、定期観光バス・フリーきつぷを充実させ、利用客の増加と増収を目指してまいります。

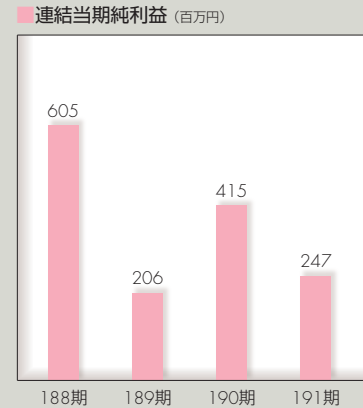
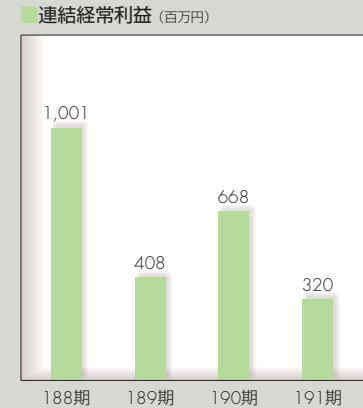
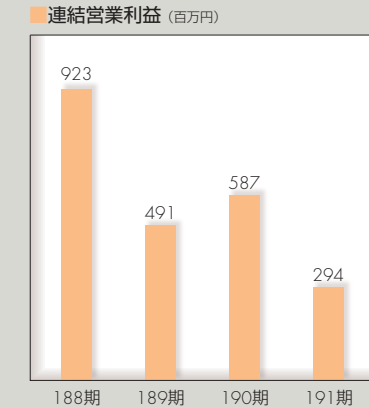
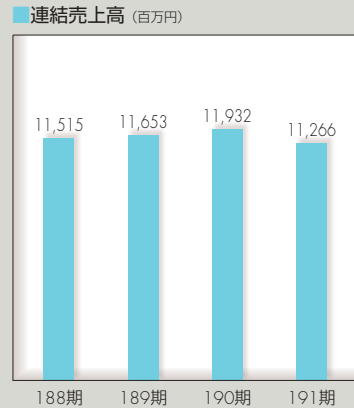
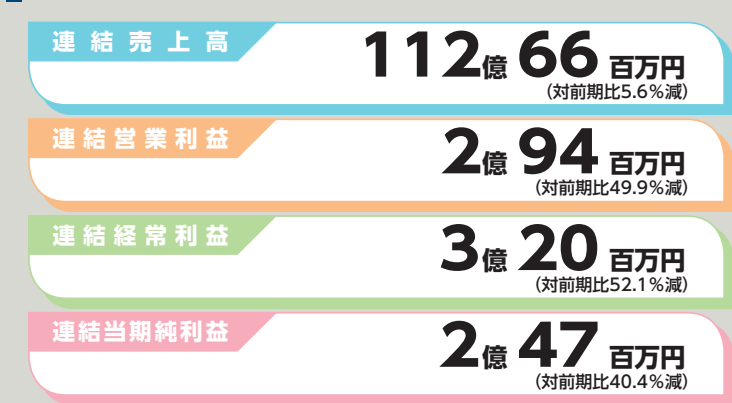
以上のとおり、各部門に亘って業績向上を図るため、一層の努力をいたす所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社の経営に対し、従来と変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



山崎 潤一

連結決算ハイライト 第191期（平成27年1月1日～平成27年12月31日）



海運関連事業

売上高
8,474百万円
(対前期比 6.4%減)

営業利益
677百万円
(対前期比 35.1%減)

主力の海運関連事業の旅客部門は、大島の最大イベントである「椿まつり」において、大島町と連携して東京都の復興支援事業のPRの強化に努めるとともに、代替船ジェットfoil「大漁」の就航を機に企画商品を造成し集客に取り組みました。またジェットfoilにより、清水・焼津・御前崎・田子の浦と東京諸島を結ぶ新たな臨時航路を運航し、営業圏の拡大と新規需要の開拓に注力しました。さらに夏場の最多客期は、個人向け商品や旅行会社との連携商品の販売強化に努めました。この結果、旅客数は一昨年の台風災害後の落ち込みから回復し、シルバーウィークや「東京湾納涼船」などの集客も好調に推移したことから、全航路の旅客数は82万1千人（前期76万9千人）となりました。

一方、貨物部門は、大島の災害廃棄物の搬出が終了したことにより、貨物取扱量は全島で30万トン（前期35万9千トン）と大幅に減少しました。

この結果、当事業の売上高は、原油価格の下落による燃料油価格変動調整金収入の減少もあり、84億7千4百万円（前期90億5千5百万円）、費用面では船舶燃料費は減少したものの、新造船「橘丸」や代替船ジェットfoil「大漁」の減価償却費の増加があり、営業利益は6億7千7百万円（前期10億4千2百万円）となりました。



商事料飲事業

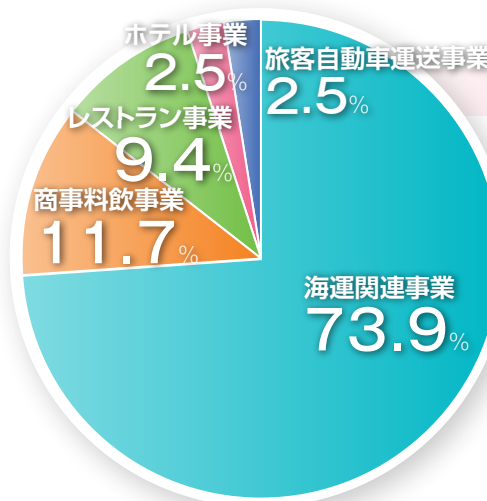
売上高
1,344百万円
(対前期比 13.4%減)

営業利益
62百万円
(対前期比 28.9%減)

当事業の料飲部門は、「東京湾納涼船」の売上が好調に推移し、また、竹芝客船ターミナル内に郷土料理を提供するレストラン「鰯甲鰯（べっこうずし）」をオープンさせ集客を図りましたが、中心となる商事部門において、原油価格の下落による燃料油販売単価の値下りがあり、また、一部の島での公共工事の減少により島嶼向けのセメント販売が減少しました。この結果、当事業の売上高は13億4千4百万円（前期15億5千3百万円）、営業利益は6千2百万円（前期8千7百万円）となりました。



売上高 構成比



レストラン事業

売上高
1,080百万円
(対前期比 3.7%減)

営業利益
69百万円
(対前期比 26.7%減)

東京湾周遊のレストランシップ事業は、新たな個人向けの企画商品や、イベント船の企画、産地限定の食材を使用したメニューの提供に取り組み、全クルーズでの利用客数は12万人（前期11万9千人）となりました。しかしながら、単価の高い婚礼客が低調に推移したことや、個人客の平均単価の低下により、当事業の売上高は10億8千万円（前期11億2千2百万円）、営業利益は6千9百万円（前期9千4百万円）となりました。



ホテル事業

売上高
286百万円
(対前期比 27.1%増)

営業利益
8百万円
(対前期比 ー%)

大島温泉ホテル事業は、「椿まつり」の観光客が回復し、また、豊富な海の幸と高品質の源泉掛け流し温泉を前面に出した企画商品の販売や、「ジェットfoil大漁就航記念ツアー」、東京都の復興支援事業の「宿泊助成金」の効果もあり、利用客は好調に推移しました。この結果、当事業の売上高は2億8千6百万円（前期2億2千5百万円）、営業利益は8百万円（前期営業損失1千7百万円）となりました。



旅客自動車運送事業

売上高
284百万円
(対前期比 18.1%増)

営業利益
1百万円
(対前期比 ー%)

当事業の中心となる大島島内におけるバス部門は、貸切バス安全性評価制度の三ツ星の認定を受け、安全運行に努めております。ホテル事業同様、「椿まつり」の観光客の回復や「ジェットfoil大漁就航記念ツアー」による利用客の増加、また、夏場の「フリーきっぷ」の販売も好調に推移した結果、当事業の売上高は2億8千4百万円（前期2億4千1百万円）、営業利益は1百万円（前期営業損失2千5百万円）となりました。なお、定期路線バスにおいては大島町からの継続的な支援を受けております。





連結財務諸表

●連結貸借対照表				(単位：百万円)	
科 目		期 別	当 期	前 期	
			(平成27年12月31日現在)	(平成26年12月31日現在)	
●資産の部					
流動資産			4,064	4,624	
固定資産			9,814	10,128	
有形固定資産			7,924	8,237	
無形固定資産			133	145	
投資その他の資産			1,756	1,745	
資産合計			13,878	14,753	
●負債の部					
流動負債			2,872	3,502	
固定負債			6,313	6,897	
負債合計			9,185	10,399	
●純資産の部					
株主資本			4,345	4,142	
資本金			1,100	1,100	
剰余金			3,254	3,050	
自己株式			△8	△8	
その他の包括利益累計額			170	10	
少数株主持分			177	200	
純資産合計			4,693	4,353	
負債純資産合計			13,878	14,753	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

●連結損益計算書				(単位：百万円)	
科 目		期 別	当 期	前 期	
			(平成27年 1月 1日から 平成27年12月31日まで)	(平成26年 1月 1日から 平成26年12月31日まで)	
売上高			11,266	11,932	
売上原価			9,584	9,982	
売上総利益			1,681	1,950	
販売費及び一般管理費			1,387	1,362	
営業利益			294	587	
(営業外収益)			140	160	
(営業外費用)			114	79	
経常利益			320	668	
(特別利益)			48	541	
(特別損失)			24	541	
税金等調整前当期純利益			343	668	
税金費用			96	196	
少数株主損益調整前当期純利益			247	471	
少数株主利益又は少数株主損失 (△)			△0	56	
当期純利益			247	415	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

●連結キャッシュ・フロー計算書				(単位：百万円)	
科 目		期 別	当 期	前 期	
			(平成27年 1月 1日から 平成27年12月31日まで)	(平成26年 1月 1日から 平成26年12月31日まで)	
営業活動によるキャッシュ・フロー			1,492	924	
投資活動によるキャッシュ・フロー			△630	△1,874	
財務活動によるキャッシュ・フロー			△1,110	1,217	
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)			△248	267	
現金及び現金同等物の期首残高			2,292	2,025	
現金及び現金同等物の期末残高			2,044	2,292	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



株主優待

12月31日現在および6月30日現在の1,000株以上ご所有の株主各位に次の通り株主乗船割引券および東海汽船企画旅行割引券・株主施設割引券を発行しております。

●権利確定日および有効期間等

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
株主優待発送			権利確定日			株主優待発送			権利確定日		
(有効期限：4月1日～9月30日)						(有効期限：10月1日～翌年3月31日)					

株主乗船割引券

●発行方法

所有株式数	1,000株～1,999株	2,000株～3,999株	4,000株～5,999株	6,000株以上
発行枚数	10枚	20枚	30枚	40枚

●優待内容

- ・全航路の全等級について、お一人様乗船一区間につき乗船割引券1枚にて所定運賃の35%引 (7月、8月のご乗船は25%引) とします。
- ・東京湾納涼船 (平成28年7月1日～平成28年10月10日運航) について、大人お一人様乗船割引券1枚にて1,000円でご利用いただけます。但し、金・土・日曜日、祝日、休日のご利用、中高生料金、小学生料金の割引はありません。
- ・有効期間内に乗船券をご購入下さい。

東海汽船企画旅行割引券・株主施設割引券

●発行方法

- ・1,000株以上保有されている株主様に、東海汽船企画旅行割引券を一律5枚および「大島温泉ホテル」・レストランシップ「ヴァンティアン」のいずれかがご利用できる株主施設割引券を一律10枚発行。

●優待内容

◎東海汽船企画旅行

- ・東海汽船が企画・実施する旅行商品 (日帰り・宿泊共) を15%引。但し、特別プランおよび延泊ならびにオプション (タクシー観光、バス観光、レンタカー、ダイビング、各種体験等) は対象外となります。
- ・東海汽船企画旅行割引券1枚にて5名様までご利用できます。
- ・割引有効期間は出発日基準といたします。

◎大島温泉ホテル

- ・基本宿泊料金の50%引。
- ・株主施設割引券1枚にて5名様までご利用できます。(連泊可)
- ・割引有効期間は宿泊日基準といたします。
- ・入湯税を大人1名様につき、別途150円いただきます。
- ・株主施設割引券は、お飲み物代、売店等にはご利用いただけません。

◎レストランシップ「ヴァンティアン」

- ・各クルーズセット料金の27%引。
- ・株主施設割引券1枚にて5名様までご利用できます。
- ・割引有効期間は乗船日基準といたします。
- ・クルーズセット料金以外の、お飲み物・ロゴショップ・イベントクルーズ等の割引はできません。

大島温泉ホテル

50%割引 !!

■会社概要（平成27年12月31日現在）

商 号	東海汽船株式会社（証券コード 9173）
本 社	東京都港区海岸1丁目16番1号
創 立	明治22年11月15日
資 本 金	11億円
従業員数	342名

■株式の状況（平成27年12月31日現在）

発行可能株式総数	8,800万株
発行済株式の総数	2,200万株
株主数	6,582名

■大株主（平成27年12月31日現在）

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
藤田観光株式会社	4,461千株	20.32%
DOWAホールディングス株式会社	1,501千株	6.83%
株式会社みずほ銀行	825千株	3.75%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	510千株	2.32%
三菱重工業株式会社	500千株	2.27%
JXホールディングス株式会社	500千株	2.27%
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	370千株	1.68%
みずほ信託銀行株式会社	350千株	1.59%
内海造船株式会社	330千株	1.50%
サッポロビール株式会社	220千株	1.00%

（注） 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式（46,497株）を控除して計算しております。

■役 員（平成28年3月23日現在）

代表取締役社長	山 崎 潤 一
専 務 取 締 役	石 川 寛 治
取 締 役	齊 藤 昌 哉
取 締 役	石 渡 恒 夫
取 締 役	伊 勢 宣 弘
取 締 役	吉 井 出
取 締 役	横 田 清 美
取 締 役	櫻 井 薫
常 勤 監 査 役	鈴 木 正
監 査 役	池 田 雄二郎
監 査 役	宇田川 秀 人

ホームページのご案内



<http://www.tokaikisen.co.jp/>

当社のホームページでは株主の皆様に対して、IR情報や決算情報をはじめとした情報開示を行っていますのでぜひご利用下さい。
また、船の時刻、運賃、当社企画旅行情報、各島の情報を当社SNS等で公開しておりますので、合わせてご利用下さい。

■株主メモ

事 業 年 度	毎年1月1日～12月31日
定時株主総会	3月
基 準 日	12月31日 その他必要あるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告して定める日。
単 元 株 式 数	1,000株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
郵 送 物 送 付 先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
公 告 方 法	電子公告（公告掲載URL http://www.tokaikisen.co.jp/ ） ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
その他ご不明な点は、株主名簿管理人0120-288-324（フリーダイヤル）へお電話下さい。	

■株式に関するお知らせ

「特別口座」について

株券電子化に際して、株主様が証券会社等の口座を通じて証券保管振替機構（ほふり）に預託されなかったご所有の当社株式は、みずほ信託銀行にて開設した特別口座（※）にて管理されています。
特別口座においては、株式を売買することができない（単元未満株式の買取を除く）など、株主様にご不便をおかけすることがあります。お手続きを円滑に行うためにも「特別口座」から「証券会社等の口座」へのお振替申請をお勧めいたします。（予め証券会社等での口座開設が必要です。）
振替手続の申請、お問合せは以下の「お問合せ先」にてご確認ください。

（※）「特別口座」とは
株券電子化に伴い、証券会社等の口座を通じて証券保管振替機構（ほふり）に預託されなかった株券について、株主様の権利を保全するため、当社がみずほ信託銀行に開設した口座です。

単元未満株式の買取について

当社では、証券市場で株式を売買できる取引単位を1,000株単位（1単元）とさせていただいており、単元未満株式（1～999株）は証券市場においては売買することができません。
そこで、株主様がご所有の単元未満株式を当社が買取らせていただく制度がございます。単元未満株式をご所有の株主様は、この制度のご利用をご検討いただきますようご案内いたします。
買取制度のお手続にあたっては、所定の手数料（会社が定める買取手数料）が必要となります。
単元未満株式買取制度のご利用、お問合せは以下の「お問合せ先」にてご確認ください。

お問合せ先

東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-288-324

☆本ご案内（ご説明）は、株式に関する諸手続についてご案内（ご説明）するものです。特定の証券会社との取引勧誘や単元未満株式の買取請求の勧誘を目的とするものではありません。お振替、単元未満株式買取請求に関しては、株主様ご自身にてご判断いただきますようお願い申し上げます。

1月

「セブンアイランド大漁」が就航いたしました。大漁旗をイメージした斬新かつ縁起の良いカラーリングが好評で、就航記念ツアーには多くのお客様がいらっしゃいました。



4月

芝浦事業所にジェット船燃料タンクを設置、自社で給油が可能になり、災害時にも対応できるようになりました。



6月

橘丸がSHIP OF THE YEAR 2014の大型客船部門賞を受賞いたしました。



4月

3代目東海汽船マスコットガールにモデルの橘みづほを起用。様々な島のPR活動に活躍しています。



5月

かめりあ丸乗組員が人命救助の功績を讃えられ、紅綬褒章を受章いたしました。



6月

船一隻まるごと食の市場、ヴァンテアン／マルシェ・ド・ヴァンテアンを初めて開催し、たくさんのお客様にお越しいただきました。



7月

芝浦事業所に毛布クリーニング棟が完成し、貸毛布の自社クリーニングを開始いたしました。



8月

かめりあ丸乗組員が人命救助の功績を讃えられ、内閣総理大臣より感謝状が授与されました。



10月

竹芝客船ターミナル内に、大島の郷土料理「べっこう寿司」をアレンジした創作レストラン「鼈甲鮓」がオープンいたしました。



12月

東海技術サービスがISO9001を取得いたしました。今後も正確かつ高品質のサービスを提供できる会社となるよう、取り組んでまいります。



島ナビVOL.2

神津島

面積 19km²
周囲 22km
東京竹芝より約180km、熱海港より約100km



岩場に組まれた木造の遊歩道の下はタイドプールになっており、飛び込み台からジャンプしたり、シュノーケリングやダイビングスポットとしてたくさんの人が訪れる。



花の百名山にも選ばれた天上山。標高572mの頂上部には、低木帯や白い砂漠があり、ハート型をした「不動池」はパワースポットとして人気。



島の反対側に位置する多幸湾は景観も素晴らしく、天上山の断崖絶壁、砂糠崎（さぬかざき）へ続く黒曜石の地層などスケールの大きいパノラマが見られます。キャンプ場もあり、キャンパーにも人気。



東京湾クルーズ・レストランシップ

ヴァンテアン

TOKYO BAY CRUISE RESTAURANT SHIP VINGT ET UN
春のブライダルシーズン到来！

日常を離れた船の上は、忘れられない結婚式にふさわしい最高のステージ。レストランシップの本格フレンチとおもてなしに心がときめく、夢のようなクルーズウェディングをヴァンテアンが叶えます。

各種ウェディングプランのお問い合わせは
東京ヴァンテアンクルーズ株式会社 TEL 03-5472-4667



小笠原

3代目おがさわら丸 7月就航！

建造中の3代目おがさわら丸は平成28年6月竣工。全長約150m、総トン数約11,000トン、旅客定員894名、航海速力23.8ノットで東京竹芝～小笠原父島間1,000キロを24時間で結びます。(現行船より片道1.5時間短縮) 高速化と快適性をアップして7月2日にデビューいたします。

小笠原海運株式会社 TEL 03-3451-5171

鼈甲鮓

好評営業中！

ここは「べっこう寿司」を手軽に味わうことができる、創作料理のお店です。「べっこう寿司」は伊豆諸島で水揚げされた新鮮な白身魚を唐辛子醤油に漬け込んだ、べっこう色に輝くピリ辛のお寿司で、漬け寿司のほか、オリジナルの「野菜惣菜」も一緒にお楽しみください。

メニュー例 べっこう寿司+オリジナル野菜惣菜5種 1,000円
島島弁当® 700円

営業時間 平日11:30～15:30

お問い合わせ：東汽商事株式会社 TEL 03-3433-4820

